

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事							
	発生場所	1-4号機取水口付近					2018/8/9	2018/8/8	2018/8/8
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	コンクリートガラ		B 02	D B	5 m ³	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無	
2					m ³				
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0285
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-082	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/28 9:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事								
	発生場所	1-4号機取水口付近								
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-GMAD-245
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	ケーブル類	B	08	D	B	5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0286
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月28日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/8/28 11:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013706 - 0002		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-5号機 CD薬液タンク取替および同関連除却										
	発生場所	1号機 タービン建屋2階 オペフロ(空気圧縮機室)						2018/8/9	2018/8/9	2018/8/9		
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-219		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	シートガセット		B	10	D	A	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	合成ゼオライト		B	10	D	A	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	防災シート		B	10	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4							m ²					
5							m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0290
2018/8/9				
調整後保管日時	2018年8月30日			11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-082	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	合成ゼオライト②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 10:15	0.1 m ²			1
	3	1	防災シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 10:15	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G1タンク盛土上					2018/8/10	2018/8/10	2018/8/10
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0292
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-119
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/27 8:30	5 m ²			1
	1	2	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/27 8:35	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	8:30	承認	審査	作成												
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																		
	発生場所	G1タンク盛土上				2018/8/10	2018/8/10	2018/8/10												
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
線量測定	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70											
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	コンクリートガラ	B						02	D	B	5	m ³	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
		2											m ³							
3						m ³														
4						m ³														
5						m ³														
メモ	・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0293
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月28日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-37	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/28 8:10	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/28 8:15	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/8/10	2018/8/10
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ(コブマット付き)	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
・破砕不可 ・10tダンプ(5m3分)×1台=5m3 コンクリートガラ搬出します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0294
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(コブマット付き) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/29 8:10	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002		
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G1タンク盛土						2018/8/10	2018/8/10	2018/8/10		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	保温材		B	06	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	不燃シート		B	10	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3	ケーブル		B	08	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4	分電盤		B	03	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
5	空き缶他金属		B	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0295
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-18	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	不燃シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 8:00	2 m ²			1
	3	1	ケーブル⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 8:00	0.1 m ²			1
	4	1	分電盤⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 8:00	0.1 m ²			1
	5	1	空き缶他金属⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 8:00	0.3 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	残Co処理場エリア				2018/8/10	2018/8/10	2018/8/10		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/10	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	1 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
10tダンプ(5m3分) × 1台 = 5m3 コンクリートガラ搬出します。2tダンプ(1m3分) × 1台 = 1m3 アスファルトガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0297
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-119
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/27 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機海側周辺構内整備工事								
	発生場所	3・4号機サービスビル建屋周辺 (GI-24)						2018/8/10	2018/8/10	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/6	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃・金属ガラ	B 01	D A	1 m ²	0.08 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	2	不燃・ケーブル	B 08	D A	0.5 m ²	0.08 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	3	不燃・その他(鉛)	B 10	D A	0.5 m ²	0.08 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	4	不燃・土砂類	B 04	D A	0.5 m ²	0.08 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	5				m ²					
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0300
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・金属ガラ ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/28 9:35	0.5 m ²			1
	2	1	不燃・ケーブル ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/28 9:35	0.5 m ²			1
	3	1	不燃・その他(鉛) ⑥	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/28 9:35	0.5 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日	(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	汚染水タンク雨水対策(堰カパー)工事							
	発生場所	各タンクエリア			2018/8/10	2018/8/10	2018/8/10		
	作業主管G	建築水対策グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/8/6	測定者		測定器名	ICWBL($\beta + \gamma$)	管理番号 F1-ICWBL-110		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	不燃物(その他)	B	10	D	B	1 m ³	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	08	—	0301
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(その他) ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/29 8:50	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0023																																				
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	8:30		承認	審査	作成																																					
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事																																												
	発生場所							2018/8/10	2018/8/10	2018/8/10																																				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL																																					
	元請会社					担当者			TEL																																					
	線量測定年月日	2018/7/12	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-5																																				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																				
	1	不燃物その他 空ボンベ		B	10	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																			
	2							m ³																																						
	3							m ³																																						
4							m ³																																							
5							m ³																																							
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年8月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-37</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年8月28日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-37		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年8月28日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICWBL	F1-ICWBL-37																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	不燃物その他 空ボンベ ⑦	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/28 8:20	3 m ³			1																																		
									m ³																																					
									m ³																																					
									m ³																																					
									m ³																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—																													
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—																													
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類																													
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他																													
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—																													
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—																													
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—																													
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—																													
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—																													
		②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																			
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012321 - 0007		固体廃棄物管理G記入欄		受付		
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月27日		(月)		9:30		承認		審査		作成		受 付 番 号	
	作 業 件 名		フランジタンク除染作業										2018/8/16			
	発 生 場 所		大型機器点検建屋										2018/8/9			
	作 業 主 管 G		廃棄物計画グループ										2018/8/9			
	元 請 会 社		監 理 員										TEL			
	線量測定年月日		2018/8/8		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-86			
	No.		保 管 物 名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		不燃物その他		B 10 D B		3 m ²		0.01 mSv/h		0.1 mSv/h		β 有		1 mSv/h	
	2		不燃物その他		B 10 D B		0.5 m ²		0.01 mSv/h		0.5 mSv/h		β 有		20 mSv/h	
	3		プラスチック・ポリ・ビニール類		A 02 D B		1.5 m ²		0.01 mSv/h		0.1 mSv/h		β 有		1 mSv/h	
4						m ²										
5						m ²										
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	300	μ Sv/h	エリアW1	2018/8/27 9:35	3 m ²			1
	2	1	不燃物その他	5	μ Sv/h	100	μ Sv/h	2.8	mSv/h	エリアW1	2018/8/27 9:35	0.5 m ²			1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5	μ Sv/h	25	μ Sv/h	300	μ Sv/h	エリアW1	2018/8/27 9:35	1.5 m ²			1
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012908 - 0033		固体廃棄物管理G記入欄		受付		
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月30日		(木)		8:00		承認		審査		作成		受 付 番 号	
	作 業 件 名		1F 通信機械室不要設備撤去													
	発 生 場 所		免震重要棟 (GM-20)						2018/8/14		2018/8/14		2018/8/13		2018/8/16	
	作 業 主 管 G		通信システムグループ						監 理 員		TEL					
	元 請 会 社								担 当 者		TEL					
	線量測定年月日		2018/8/1		測定者				測定器名		サーベーター		管理番号		F1-ICWBL-57	
	No.		保 管 物 名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		不燃物その他 (シール型蓄電池)		B 10 D A		0.01 m ²		0.001 mSv/h		0.001 mSv/h		無			
	2		機器類・制御盤類		B 03 D A		0.3 m ²		0.001 mSv/h		0.003 mSv/h		無			
	3		金属ガラ		B 01 D A		1 m ²		0.001 mSv/h		0.001 mSv/h		無			
4		ケーブル類		B 08 D A		0.01 m ²		0.001 mSv/h		0.001 mSv/h		無				
5						m ²										
注: α有、β有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 (シール型蓄電池)⑥	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 8:05	0.01 m ²			1
	2	1	機器類・制御盤類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 8:05	0.1 m ²			1
	3	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 8:05	1 m ²			1
	4	1	ケーブル類⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 8:05	0.05 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木 (幹・根)	02 伐採木 (枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴				
					A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001		固体廃棄物管理G記入欄		受付		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月31日		(金)		9:30		承認		審査		作成		受 付 番 号	
	作 業 件 名		福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務												2018/8/16	
	発 生 場 所		福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)								2018/8/13		2018/8/13		2018/8/13	
	作 業 主 管 G		総務グループ								監 理 員		TEL			
	元 請 会 社										担 当 者		TEL			
	線量測定年月日		2018/8/7		測定者				測定器名		F1-ICW-SC		管理番号		203	
	No.		保 管 物 名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		不燃その他(缶)		B 10 D A		3 m ³		3 μSv/h		3 μSv/h		無			
	2		不燃その他(ビン)		B 10 D A		1 m ³		3 μSv/h		3 μSv/h		無			
	3						m ³									
4						m ³										
5						m ³										
持ち込み 8月中旬に処理希望																

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	不燃その他(缶) ⑧	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/8/31 9:35	3 m ³			1
	2	1	不燃その他(ビン) ②	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアP1(屋外)	2018/8/31 9:35	0.5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐 採 木	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	10:30		承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務											
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/8/13	2018/8/13				
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	F1-ICW-SC	管理番号	203				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率				
		①	②	③									
1	木材類(わりばし)	A	03	D	A	2	m ²	3	μ Sv/h	3	μ Sv/h		
2							m ²						
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						
メモ	持ち込み 8月中に処理希望												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0306
				2018/8/16
調整後保管日時		2018年8月31日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類(わりばし)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 10:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012911 - 0004		固体廃棄物管理G記入欄		受付				
作業主管理記入欄	保管希望日時		2018年8月30日		(木)		9:30		承認		審査		作成		受 付 番 号			
	作業件名		高台炉注バッフアタンクリプレースに伴う電源設備移設										廃2018 — 08 — 0307 2018/8/17					
	発生場所		事務本館東側(炉注設備エリア)						2018/8/10		2018/8/9				2018/8/9		調整後保管日時 2018年8月30日 9:30	
	作業主管G		設備電源グループ				監理員		TEL				【保管時の指示事項等】					
	元請会社						担当者		TEL									
	線量測定年月日		2018/8/3		測定者				測定器名		電離箱サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-76			
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		ケーブル屑			B 08 D A			3 m ³		0.005 mSv/h		0.01 mSv/h		無			
	2								m ³									
	3								m ³									
4								m ³										
5								m ³										

線量測定内容									
測定日		2018年8月30日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-18						
2									
3									
4									

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	ケーブル屑 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 9:05	4 m ³				1
								m ³				
								m ³				
								m ³				
								m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 -- 0010

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日	(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事							
	発生場所	6号機T/B北東斜面 (GI-14 北側)			2018/8/20	2018/8/20	2018/8/20		
	作業主管 G	土木保全・総括グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/10	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号		
							1F-ICWBL-14		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
1	金属ガラ(ガードレール、軽油配管)	B	01	W	A	1 m ²	1 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
2	塩化ビニール類(塩ビパイプ)	B	05	W	A	1 m ²	1 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
3	不燃物その他	B	10	W	A	1 m ²	1 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
4						m ²			
5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0309
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-119
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(ガードレール、軽油配管) ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/29 8:45	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		D	伐 採 木							
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0310
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア						2018/8/21	2018/8/21	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-92	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	W	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
10tDT(55)×1台×1回転=5m3 8:30000										

線量測定内容			
測定日	2018年8月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-119
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/29 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア					2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号		
									F1-ICWBL-92		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	W	A	5 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
メモ	10tDT(55)×1台×1回転=5m3 9:30000										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0311
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月30日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア				2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-92	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	W	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
10tDT(55)×1台×1回転=5m3 10:30000										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0312
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 10:10	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア						2018/8/21	2018/8/21		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	木材	A	03	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
メモ	瓦礫に関する連絡は、 企業殿持込 までお願いします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	08	—	0313
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	金属ゴミ	B	01	D	B	3 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	不燃ゴミ	B	10	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0314
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月31日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/31 9:15	2 m ³			1
	2	1	不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/31 9:15	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012319 - 0001			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	11:00		承認	審査	作成				
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務											
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21			
	作業主管G	分析評価グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/8/13	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-98			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	不燃物その他(薬品ビン)		B	10	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	不燃物その他(ステンレス皿)		B	10	D	A	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3	不燃物その他(一斗缶)		B	10	D	A	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4	不燃物その他(不燃シート)		B	10	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
5	機器類・制御盤類		B	03	D	A	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/8/21
廃2018	—	08	— 0315	
調整後保管日時		2018年8月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
1	1	1	不燃物その他(薬品ビン) ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/8/31 11:00	1 m ³			1
2	1	1	不燃物その他(ステンレス皿) ⑧	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/8/31 11:00	0.2 m ³			1
3	1	1	不燃物その他(一斗缶) ⑧	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/8/31 11:00	0.2 m ³			1
4	1	1	不燃物その他(不燃シート) ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/8/31 11:00	1 m ²			1
5	1	1	機器類・制御盤類 ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/8/31 11:00	0.5 m ³			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14)						2018/8/21	2018/8/21	
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/13	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	不燃物その他(薬品ビン)	B	10	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0316
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月31日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(薬品ビン) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/31 11:05	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
					01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
					01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013102 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	金属くず	B	01	D	B	3 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0317
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1	鈴木 孝英	ICWBL	F1-ICWBL-37	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず⑦	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/28 9:30	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013206 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	免震重要棟外調機設備更新工事								
	発生場所	免震重要棟					2018/8/22	2018/8/22	2018/8/22	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FI-ICW-166	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	保温材	B	06	D	A	3 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2	石膏ボード	B	10	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0318
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 8:50	3 m ²			1
	2	1	石膏ボード②	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 8:50	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

作業主管理	保管希望日時	2018年8月31日				(金)	9:00				承認		審査		作成		
	作業件名	屋外仮設変圧器盤単独除却															
	発生場所	プロセス建屋内・外、3,4号機建屋内・外、共用プール屋外										2018/8/22		2018/8/22		2018/8/22	
	作業主管	G 所内電源グループ					監理員						TEL				
	元請会社						担当者						TEL				
記録入欄メモ	線量測定年月日	2018/8/20		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICW β L-49			
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
			①	②	③												
	1	ケーブル類	B	08	D	A	2	m ²	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h	β有	1	mSv/h		
	2	難燃物その他	C	04	D	A	4	m ²	0.01	mSv/h	0.03	mSv/h	β有	0.5	mSv/h		
	3							m ²									
	4							m ²									
5							m ²										
	持込時形状:トンパック収納																

固体廃棄物管理G記入欄						受付	
受 付 番 号							
廃2018	—	08	—	0319			
						2018/8/22	
調整後保管日時			2018年8月31日			9:00	
【保管時の指示事項等】							

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	100	μ Sv/h	エリアW1	2018/8/31 8:40	2	m ²			1
	2	1	難燃物その他	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	60	μ Sv/h	エリアW1	2018/8/31 8:40	4	m ²			1
													m ²			
													m ²			
														m ²		

メ モ	上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納。
--------	----------------------

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0029

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(H31)								
	発生場所	福島第一原子力発電所 4号機タービン建屋					2018/8/23	2018/8/23	2018/8/23	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定	線量測定年月日	2018/8/21	測定者		測定器名	ICS-323C		管理番号	R06009	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.09 mSv/h	無
	2	ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.8 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	無
入 欄	3	難燃シート	C	02	D	B	0.7 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	無
	4									
	5									
メモ	企業殿持込									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0320
				2018/8/23
調整後保管日時		2018年8月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:45	0.1 m ²			1
	2	1	ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:45	0.5 m ²			1
	3	1	難燃シート	2 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:45	0.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015503 - 0011		
作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託										
	発生場所	5号T/B建屋						2018/8/23	2018/8/23	2018/8/23		
	作業主管G	電気機器グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
線量測定	線量測定年月日	2018/8/21		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	可燃物(紙・ウエス類)	A 01	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
	2	可燃物(プラスチック・ポリ・ビニル類)	A 02	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
	3	可燃物(木材類)	A 03	D B	13 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
入 欄	4	可燃物(可燃物その他)	A 04	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
	5											
メモ	企業殿持込											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/8/23
廃2018	—	08	— 0321	
調整後保管日時		2018年8月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:30	0.8 m ²			1
	2	1	可燃物(プラスチック・ポリ・ビニル類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:30	0.2 m ²			1
	3	1	可燃物(木材類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:30	13 m ²			1
	4	1	可燃物(可燃物その他)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:30	0.1 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015503 - 0011			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託											
	発生場所	5号T/B建屋						2018/8/23	2018/8/23	2018/8/23			
	作業主管G	電気機器グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/8/21	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-72			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	難燃物(ゴム類)		C	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2							m ²					
	3							m ²					
4							m ²						
5							m ²						
メ モ	企業殿持込												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0322
				2018/8/23
調整後保管日時		2018年8月28日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h									
	1	1	難燃物(ゴム類)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 9:30	0.1	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メ モ																

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—					
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—					
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6012601 - 0031					
作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年8月31日			(金)	10:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄			受付			
	作業件名	パツファタンク取替関連除却工事										受 付 番 号					
	発生場所	2号機 CSTタンク							2018/8/23	2018/8/23	2018/8/23	廃2018	—	08	—	0323	2018/8/24
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員			TEL			調整後保管日時		2018年8月31日		10:30	
	元請会社					担当者			TEL			【保管時の指示事項等】					
	線量測定年月日	2018/8/1	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-21							
G 記 入 欄	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
			①	②	③												
	1	キムタオル	A	01	D	B	3	m ²	0.01	mSv/h	0.015	mSv/h	β 有	0.045	mSv/h		
	2	ビニール類	A	02	D	B	3	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.03	mSv/h		
	3	難燃シート	C	02	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.02	mSv/h		
	4	ジャバラホース	C	03	D	B	3	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.025	mSv/h		
5	ホース	C	03	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.02	mSv/h			
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キムタオル	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 10:25	0.2 m ²			1
	2	1	ビニール類	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 10:25	0.2 m ²			1
	3	1	難燃シート	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 10:25	0.3 m ²			1
	4	1	ジャバラホース	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 10:25	0.3 m ²			1
	5	1	ホース	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 10:25	0.2 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013707 - 0059			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	9:30		承認	審査	作成				
	作業件名	AREVA用天井クレーン保守											
	発生場所	プロセス建屋 1階 (集配希望場所 事務所前)				2018/8/26	2018/8/26	2018/8/24					
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	大井 一輝		TEL	963-3835			
	元請会社					担当者	武田 宏隆		TEL	080-5875-9006			
	線量測定年月日	2018/8/20		測定者				測定器名	ICWBL		管理番号	1F-ICWBL-59	
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	難燃物		C	02	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2	可燃物		A	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	3	可燃物		A	04	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
4	可燃物		A	02	D	B	0.3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無			
5							m ²						
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 別紙無 巡回回収場所: GU-24西												

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2018	—	08	—	0324	2018/8/27						
調整後保管日時		2018年8月31日				9:30					
【保管時の指示事項等】											
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。											

線量測定内容											
測定日	2018年8月31日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:30	0.1 m ²			1
	2	1	可燃物	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:30	0.2 m ²			1
	3	1	可燃物	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:30	0.05 m ²			1
	4	1	可燃物	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:30	0.2 m ²			1
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
	11			フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
	C	難 燃 物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
			D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—
	②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																	
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																	
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検								
	発生場所	3号機 屋内、屋外、棟						2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/3	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-154
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	可燃 木材	A	03	D	B	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
企業殿持込										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0326
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年8月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃 木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
			状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013109 - 0003		
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F港湾復旧改造工事										
	発生場所	1F 北防波堤						2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27		
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	TCS-171		管理番号	SC-011		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	排砂管(No. 1.2.3.4)		C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2							m ²				
	3							m ²				
4							m ²					
5							m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0327
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年8月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	1	1	排砂管(No. 1.2.3.4)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 8:00	8 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013109 - 0003		
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F港湾復旧改造工事										
	発生場所	1F 北防波堤						2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27		
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/3		測定者			測定器名	TCS-171		管理番号	SC-011	
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	排砂管(No. 5.6.7.8)		C	04	D	A	4 m	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2							m				
	3							m				
4							m					
5							m					

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	08	—	0328	2018/8/28
調整後保管日時		2018年8月31日		8:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容					
測定日	2018年8月31日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		ICW	F1-ICW-158		
2					
3					
4					

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
1	1	1	排砂管(No. 5.6.7.8)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 8:30	8 m			1
												m			
												m			
												m			
												m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F港湾復旧改造工事								
	発生場所	1F 北防波堤						2018/8/27	2018/8/27	
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	TCS-171	管理番号	SC-011	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	排砂管(No. 9.10.11.12)	C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0329
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年8月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管(No. 9.10.11.12)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:00	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013109 - 0003		固体廃棄物管理G記入欄		受付				
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月31日		(金)		10:00		承認		審査		作成		受 付 番 号			
	作 業 件 名		1F港湾復旧改造工事															
	発 生 場 所		1F 北防波堤								2018/8/27		2018/8/27		2018/8/27			
	作 業 主 管 G		港湾土木グループ				監 理 員				TEL				2018/8/28			
	元 請 会 社						担 当 者				TEL							
	線量測定年月日		2018/8/3		測定者				測定器名		TCS-171		管理番号		SC-011			
	No.		保 管 物 名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		排砂管(No. 13.14.15.16)			C 04 D A			4 m ³		5 μSv/h		5 μSv/h		無			
	2								m ³									
	3								m ³									
4								m ³										
5								m ³										
【保管時の指示事項等】																		

線量測定内容											
測定日		2018年8月31日									
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	1	1	排砂管(No. 13.14.15.16)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 10:00	8 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		
②	C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	H6タンクエリア						2018/8/3	2018/8/3
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙・ウエス類	A 01	D B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	3	可燃物その他	A 04	D B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
4				m ²					
5				m ²					
×	回収 GO-08西								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0059
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 8:20	0.05 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 8:20	0.6 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 8:20	2.8 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
×												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6013704 - 0023
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア (GS-23南東)						2018/8/6	2018/8/6	2018/8/6	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/6	測定者			測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
巡回回収希望(GS-23南東)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0066
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年8月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:50	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:50	1.7 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:50	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア (GS-23南東)						2018/8/6	2018/8/6	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/6	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	可燃物その他			A 04 D B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
2	難燃物その他			C 04 D B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3	塩化ビニール類			B 05 D B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4					m ³					
5					m ³					
メモ	巡回回収希望 (GS-23南東)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0067
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年8月28日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.7 m ³			1
	2	1	難燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.4 m ³			1
	3	1	塩化ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.1 m ³			1
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)								
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/8/29	2018/8/29	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/29	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	221,14		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	フランジタンク片側板 (180002)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β有	15 mSv/h
2	フランジタンク片側板 (180049)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β有	30 mSv/h
3	フランジタンク片側板 (180041)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β有	30 mSv/h
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
20ftコンテナ詰込み、保管致します。 Pエリアへ保管

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0083
調整後保管日時				2018年8月29日 13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板 (180002)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/8/29 11:35	21 m ²		180002	1
	2	1	フランジタンク片側板 (180049)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/8/29 11:35	21 m ²		180049	1
	3	1	フランジタンク片側板 (180041)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/8/29 13:00	21 m ²		180041	1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013704 - 0018

作 業 主 管 G 記 入 欄

保管希望日時

2018年8月30日

(木)

13:00

承認

審査

作成

作業件名

タンク減容・保管委託(H30)

発生場所

定検機材倉庫A・B棟

2018/8/30

2018/8/30

2018/8/30

作業主管G

貯留設備グループ

監理員

TEL

元請会社

担当者

TEL

線量測定年月日

2018/8/30

測定者

測定器名

F1-ICW,ICWBH

管理番号

221,14

No.

保管物名

※カテゴリ

①

②

③

物量

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

β・α
汚染の有無

β + γ
線量率

1

フランジタンク片側板(180039)

B

11

D

A

21 m²

0.002 mSv/h

0.003 mSv/h

β 有

50 mSv/h

2

フランジタンク片側板(180045)

B

11

D

A

21 m²

0.002 mSv/h

0.002 mSv/h

β 有

50 mSv/h

3

フランジタンク片側板(180050)

B

11

D

A

21 m²

0.003 mSv/h

0.003 mSv/h

β 有

1 mSv/h

4

m²

5

m²

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。
20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒Pエリアへ保管

受 付 番 号

高2018 - 08 - 0084

2018/8/31

調整後保管日時

2018年8月30日

13:00

【保管時の指示事項等】

線量測定内容

測定日

2018年8月30日

測定No.

氏名

測定器

管理番号

1

ICWBL

F1-ICWBL-83

2

3

4

保管実績記入欄

No.

枝番

保管物名

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

β + γ
線量率

保管場所

保管日時

物量

再利用/
減容可否

コンテナNo.

測定No.

1

1

フランジタンク片側板(180039)

5 μSv/h

8 μSv/h

8 μSv/h

エリアP1(フランジタンク)

2018/8/30 11:15

21 m²

180039

1

2

1

フランジタンク片側板(180045)

5 μSv/h

8 μSv/h

8 μSv/h

エリアP1(フランジタンク)

2018/8/30 11:15

21 m²

180045

1

3

1

フランジタンク片側板(180050)

5 μSv/h

5 μSv/h

5 μSv/h

エリアP1(フランジタンク)

2018/8/30 11:15

21 m²

180050

1

m²

m²

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ

①

A

可燃物

01 紙・ウエス類

02 プラスチック・ポリ・ビニール類

03 木材類

04 可燃物その他

05 -

B

不燃物

01 金属ガラ

02 コンクリートガラ

03 機器類・制御盤類

04 土砂類

05 塩化ビニール類

C

難燃物

01 金属ガラ

02 コンクリートガラ

03 機器類・制御盤類

04 土砂類

05 塩化ビニール類

D

伐採木

01 ゴム類

02 難燃シート類

03 ホース類

04 難燃物その他

05 -

②

状態

D:乾燥, W:湿気有

③

履歴

A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013704 - 0018											
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月31日			(金)	13:00			承認	審査	作成											
	作業件名		タンク減容・保管委託(H30)																				
	発生場所		定検機材倉庫A・B棟						2018/8/31	2018/8/31	2018/8/31												
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL														
	元請会社						担当者		TEL														
	線量測定年月日		2018/8/31		測定者		測定器名		F1-ICW,ICWBH		管理番号	221,14											
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率									
	1		フランジタンク片天板(180048)			B 11 D A		21 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h	無										
	2		フランジタンク片天板(180046)			B 11 D A		21 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h	無										
	3																						
4																							
5																							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒AAエリア保管																							
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				
	1	1	フランジタンク片天板(180048)		1 μSv/h		1 μSv/h		1 μSv/h		エリアAA		2018/8/31 11:30		21 m ²			180048	1				
	2	1	フランジタンク片天板(180046)		1 μSv/h		1 μSv/h		1 μSv/h		エリアAA		2018/8/31 11:30		21 m ²			180046	1				
															m ²								
															m ²								
															m ²								
															m ²								
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																						
	メ モ																						
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類			02	プラスチック・ホリ・ビニール類			03	木材類			04	可燃物その他			05	—	
06					—			07	—			08	—			09	—			10	—		
B			不燃物	01	金属ガラ			02	コンクリートガラ			03	機器類・制御盤類			04	土砂類			05	塩化ビニール類		
				06	保温材			07	石綿含有物			08	ケーブル類			09	アスファルトガラ			10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体			12	フランジタンク付属品			13	—			14	—			15	—		
C			難燃物	01	ゴム類			02	難燃シート類			03	ホース類			04	難燃物その他			05	—		
				01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)			03	—			04	—			05	—		
D			伐採木																				
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有			③	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」													
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)						2018/8/14	2018/8/10
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/8/7		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	
							管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③					$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃物(養生マット)	A 04	D B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
入 欄	2	改良材空袋	A 04	D B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				
	メモ	回収:GK-30南							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0096
				2018/8/16
調整後保管日時		2018年8月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(養生マット)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:20	2.3 m ²			1
	2	1	改良材空袋	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	8:00		承認	審査	作成																																						
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																													
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)						2018/8/14	2018/8/10	2018/8/10																																					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL																																								
	元請会社					担当者	TEL																																								
	線量測定年月日	2018/8/7		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-70																																				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																					
	1	可燃物(ブルーシート)		A	04	D	B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無																																				
	2	プラスチック・ポリエステル		A	02	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無																																				
	3	紙・ダンボール・ウエス		A	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無																																				
4							m ²																																								
5							m ²																																								
メ	回収: GK-30南																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年8月29日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>													線量測定内容					測定日	2018年8月29日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2					3					4				
線量測定内容																																															
測定日	2018年8月29日																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																												
1		ICW	F1-ICW-158																																												
2																																															
3																																															
4																																															
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																			
	1	1	可燃物(ブルーシート)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 8:10	0.7 m ²			1																																			
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 8:10	0.4 m ²			1																																			
	2	2	プラスチック・ポリエステル(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 8:10	0.1 m ²			1																																			
									m ²																																						
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																															
メ																																															
モ																																															
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																		
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																		
		D	伐 採 木																																												
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)						2018/8/14	2018/8/10	2018/8/10		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	ポリウレタ			C 04	D B	3 m ²	0.002 mSv/h		0.002 mSv/h	無	
	2	ホース			C 01	D B	0.5 m ²	0.002 mSv/h		0.002 mSv/h	無	
	3	コーンウエイト他難燃物			C 01	D B	0.5 m ²	0.002 mSv/h		0.002 mSv/h	無	
4	難燃シート			C 02	D B	1 m ²	0.002 mSv/h		0.002 mSv/h	無		
5						m ²						
回収: GK-30南												
<div> <div> <div> <div> <div>測定日</div> <div>2018年8月30日</div> </div> <div> <div>測定No.</div> <div>氏名</div> <div>測定器</div> <div>管理番号</div> </div> </div> <div> <div>1</div> <div></div> <div>ICW</div> <div>F1-ICW-158</div> </div> <div> <div>2</div> <div></div> <div>ICWBL</div> <div>F1-ICWBL-127</div> </div> <div> <div>3</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> <div> <div>4</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> </div> </div>												

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウレタ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 8:20	2.7 m ²			1
	2	1	ホース	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 8:20	0.05 m ²			2
	3	1	コーンウエイト他難燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 8:20	0.05 m ²			1
	4	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 8:20	0.1 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6015302 - 0021		固体廃棄物管理G記入欄		受付										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月31日				(金)		10:00		承認		審査		作成											
	作業件名		1F 廃棄物減容・運搬業務委託																							
	発生場所		GR-18北側(コンクリートポンプ車保管エリア)										2018/8/17		2018/8/17		2018/8/16									
	作業主管G		使用済燃料プール冷却グループ						監理員		TEL															
	元請会社								担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/7/10		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICBL-73											
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率									
							① ② ③																			
	1		可燃物				A 02 D A		2 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無											
	2		可燃物				A 04 D A		0.3 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無											
3		難燃物				B 05 D A		0.3 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無												
4		難燃物				C 03 D A		0.3 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無												
5		難燃物				C 04 D A		0.3 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無												
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。回収																										
線量測定内容																										
測定日		2018年8月31日																								
測定No.		氏名		測定器		管理番号																				
1				ICW		F1-ICW-158																				
2				ICWBL		F1-ICWBL-127																				
3																										
4																										
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.			
	1		1		可燃物		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/31 10:20		1 m ³						1			
	2		1		可燃物		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/31 10:20		0.5 m ³						1			
	3		1		難燃物		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/31 10:20		0.1 m ³						2			
	4		1		難燃物		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/31 10:20		0.3 m ³						2			
	5		1		難燃物		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/31 10:20		0.1 m ³						1			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																									
	※カテゴリ																									
	※カテゴリ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ホリ・ビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 -			
							06 -				07 -				08 -				09 -				10 -			
B 不燃物					01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類					
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他					
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 -				14 -				15 -					
C 難燃物					01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 -					
					01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 -				04 -				05 -					
D 伐採木																										
②					状 態		D:乾燥, W:湿気有				③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																										
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																										
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012801 - 0017		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検										
	発生場所	3号機 屋内、屋外 棟(GT-25南)						2018/8/19	2018/8/17	2018/8/17		
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/3		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-154	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	可燃	プラ・ポリ・ビニール	A 02	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃	紙・ウエス類	A 01	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	可燃	木材	A 03	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	可燃	その他	A 04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5						m ²						
回収場所:GT-25南												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0102
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h					0.8	m ²			
	1	1	可燃 プラ・ポリ・ビニール	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 9:20	0.8	m ²			1
	2	1	可燃 紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 9:20	0.3	m ²			1
	3	1	可燃 木材	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 9:20	0.5	m ²			1
	4	1	可燃 その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 9:20	0.3	m ²			1
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。